

令和5年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
企業局

新規事業及び重要事業総括表

I 総額

【工業用水道事業会計】

(単位 千円)

	収入			支出		
	令和5年度	令和4年度	伸び率	令和5年度	令和4年度	伸び率
収益的収支	1,849,996	1,852,342	△0.1%	2,145,023	1,857,546	15.5%
資本的収支	104,558	173,458	△39.7%	652,560	1,046,991	△37.7%

【水道用水供給事業会計】

	収入			支出		
	令和5年度	令和4年度	伸び率	令和5年度	令和4年度	伸び率
収益的収支	47,150,966	48,819,961	△3.4%	51,307,206	48,388,591	6.0%
資本的収支	21,245,387	9,040,158	135.0%	39,961,907	26,769,312	49.3%

【地域整備事業会計】

	収入			支出		
	令和5年度	令和4年度	伸び率	令和5年度	令和4年度	伸び率
収益的収支	2,506,696	12,625,971	△80.1%	2,533,343	12,266,732	△79.3%
資本的収支	1,548,478	1,572,415	△1.5%	5,753,596	4,388,795	31.1%

新規事業及び重要事業総括表

(単位 千円)

II 主な新規事業及び重要施策

1 安全な水の安定的な供給

P 4	安全・安心な水の安定供給（高度浄水処理施設の整備） 【水道管理課・水道企画課】	10,387,139
P 5	災害・事故に強い県営水道施設の整備 【水道管理課・水道企画課】	7,338,523

2 産業団地の整備

P 6	一部新規 地域に貢献できる産業団地の整備	【地域整備課】	5,460,246
-----	----------------------	---------	-----------

安全・安心な水の安定供給（高度浄水処理施設の整備） 【予算額】10,387,139千円

担当 水道管理課 施設整備担当
 水道企画課 施設計画担当
 内線 7095、7060

目的

多発する河川の水質異常や水質の急激な変化等に対応し、水質基準に適合した安全な水を安定して供給するため、県営浄水場に高度浄水処理施設を整備する。

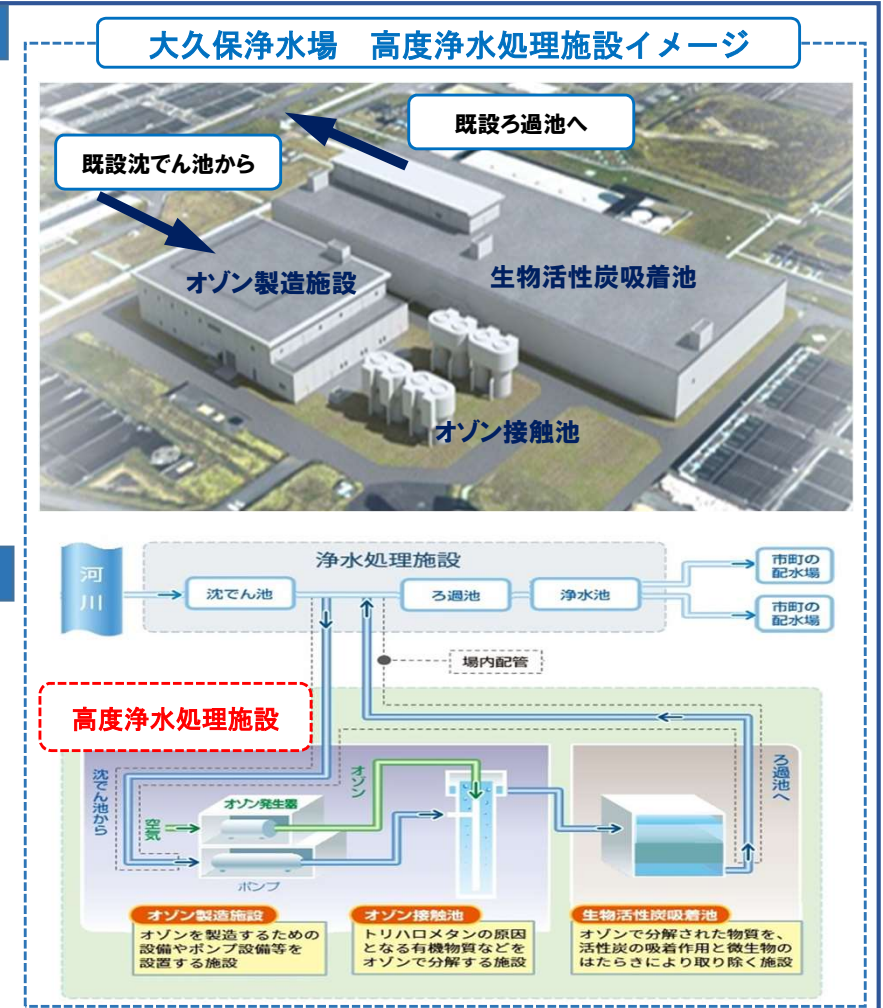
事業概要

1 大久保浄水場高度浄水処理施設整備事業

- 〔事業期間〕 令和2年度～令和10年度
- 〔事業内容〕 高度浄水処理施設 計画浄水量728,000m³/日
 処理方式 オゾン+生物活性炭処理
- 〔総事業費〕 約616億円
 うち継続費約612億円（令和4年度継続費設定）
- 〔令和5年度事業〕
 基礎杭設置工事、場内配管工事等
 10,300,039千円

2 吉見浄水場高度浄水処理施設整備事業

- 〔事業期間〕 令和2年度～令和12年度（計画）
- 〔事業内容〕 高度浄水処理施設 計画浄水量312,000m³/日
 処理方式 オゾン+生物活性炭処理
- 〔令和5年度事業〕
 実施設計
 87,100千円



担当 水道管理課 施設整備担当
 水道企画課 施設計画担当
 内線 7095、7060

目的

災害時のリスク分散を図るため、大久保浄水場及び吉見浄水場の供給区域再編の一環として、吉見浄水場関連施設の機能強化を図る。

事業概要

1 吉見浄水場拡張関連整備事業(Ⅰ期)

完了

- 〔事業期間〕 平成27年度～令和3年度
- 〔事業内容〕 高倉中継ポンプ所増設 (送水能力23,250m³/日増設)
 送水調整池2,000m³増設
 東松山第二幹線整備 延長2km
- 〔総事業費〕 約39億円

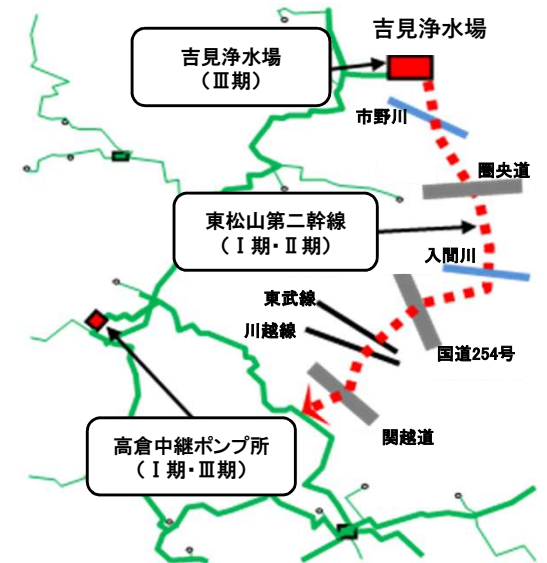
2 吉見浄水場拡張関連整備事業(Ⅱ期)

- 〔事業期間〕 平成30年度～令和8年度
- 〔事業内容〕 東松山第二幹線整備 延長20km
- 〔総事業費〕 約315億円
 うち継続費約273億円 (令和3年度継続費設定)
- 〔令和5年度事業〕
 東松山第二幹線送水管布設工事等 7,076,016千円

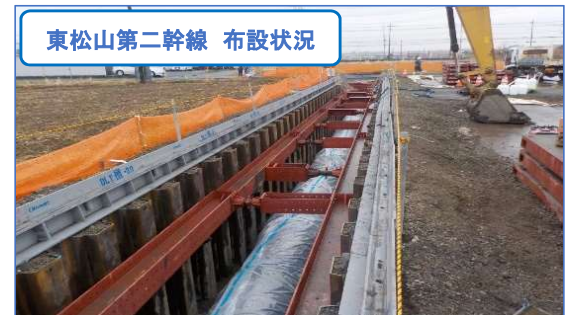
3 吉見浄水場拡張関連整備事業(Ⅲ期)

- 〔事業期間〕 令和2年度～令和8年度 (計画)
- 〔事業内容〕 吉見浄水場施設能力拡張 (150,000m³/日拡張)
 高倉中継ポンプ所増設 (送水能力23,250m³/日増設)
- 〔令和5年度事業〕
 吉見浄水場拡張施設実施設計 262,507千円

吉見浄水場拡張関連整備事業 全体図



東松山第二幹線 布設状況



一部新規

担当 地域整備課 計画・造成担当
内線 7117

目的

県内産業の振興や地域の均衡ある発展を図るため、地元市町村と連携して産業団地を整備する。

事業概要

1 産業団地整備費

5,281,375千円

以下の地区で造成工事等を進める。

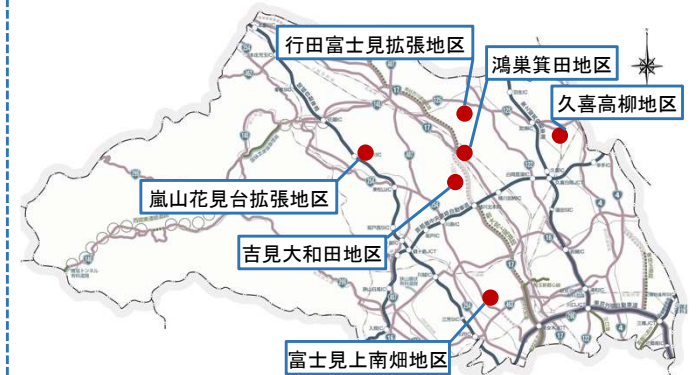
地区名	事業期間	総事業費 (継続費)	令和5年度 予算額
行田富士見拡張地区	H30～R6	約26億円	164,250千円
嵐山花見台拡張地区	H30～R5	約16億円	329,565千円
富士見上南畑地区	R1～R6	約124億円	706,124千円
鴻巣箕田地区	R1～R6	約52億円	344,944千円
久喜高柳地区	R4～R7	約74億円	2,116,439千円
吉見大和田地区 (新規)	R5～R8	約60億円	1,620,053千円

2 事業化に向けた検討

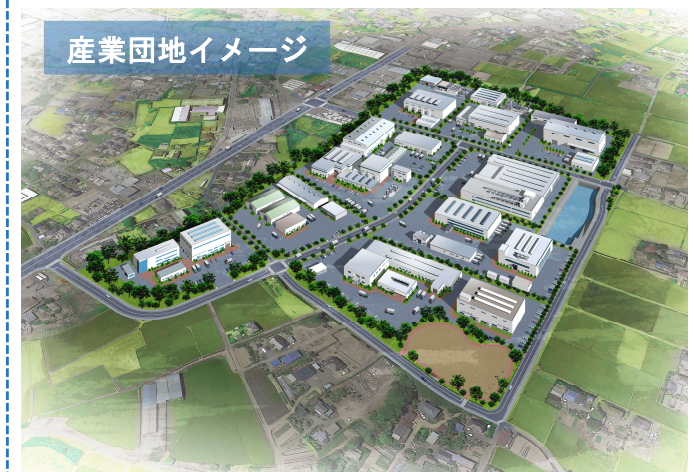
178,871千円

今後の産業団地の事業化に向けた検討をするため、各種調査を実施する。

産業団地整備事業 位置図



産業団地イメージ



久喜高柳地区産業団地